

目次

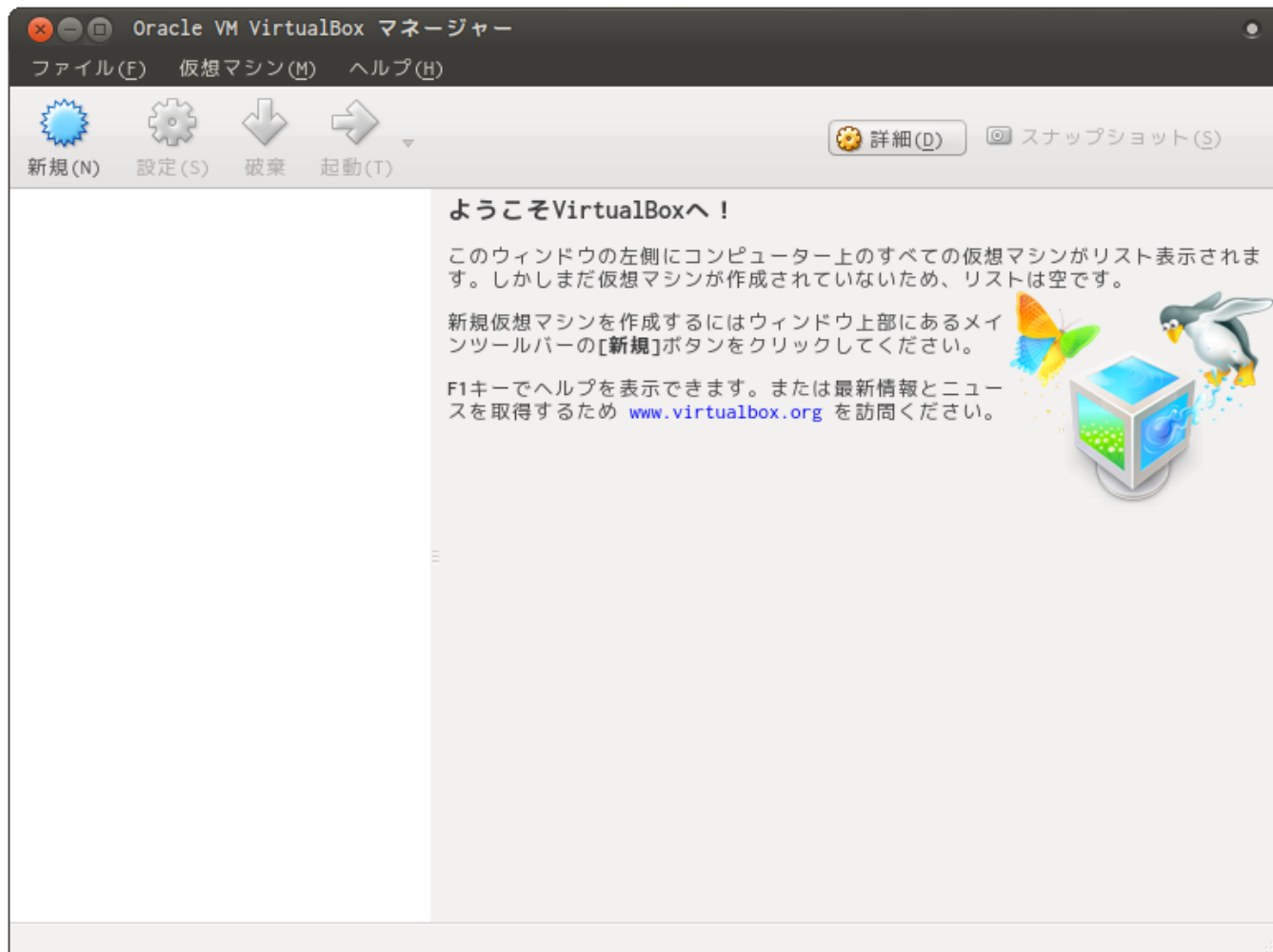
開発環境用仮想マシンのセットアップ	1
Xubuntu の入手	1
仮想マシンの作成	1
名前とオペレーティングシステム	1
メモリーサイズ	2
ハードディスク	3
ハードディスクのファイルタイプ	4
物理ハードディスクにあるストレージ	4
ファイルの場所とサイズ	5
仮想マシン新規追加完了	6
Xubuntu のインストール	7
仮想マシンの起動	8

Last
update: mae4xx_devel:setup_virtual_machine:start https://ma-tech.centurysys.jp/doku.php?id=mae4xx_devel:setup_virtual_machine:start
2018/02/08 14:48

開発環境用仮想マシンのセットアップ

MA-E4xx シリーズは、MA-E3xx シリーズと同様に Ubuntu Linux を採用していますので、開発には Ubuntu 系を使用すると便利です。

仮想化ソフトとして VirtualBox を使用してセットアップしてみます。



Xubuntu の入手

例として Ubuntu 派生ディストリビューションのうちでも軽量の [Xubuntu Linux](#) を入手します。

仮想マシンの作成

名前とオペレーティングシステム

“ 新規(N) ” をクリックし、新規仮想マシンを作成します。

名前は任意ですが、ここでは“Xubuntu64”としておきます。



メモリーサイズ

仮想マシンに割り当てるメモリーサイズを設定します。



ハードディスク



“作成” をクリックして仮想ハードディスクを作成します。

ハードディスクのファイルタイプ



物理ハードディスクにあるストレージ



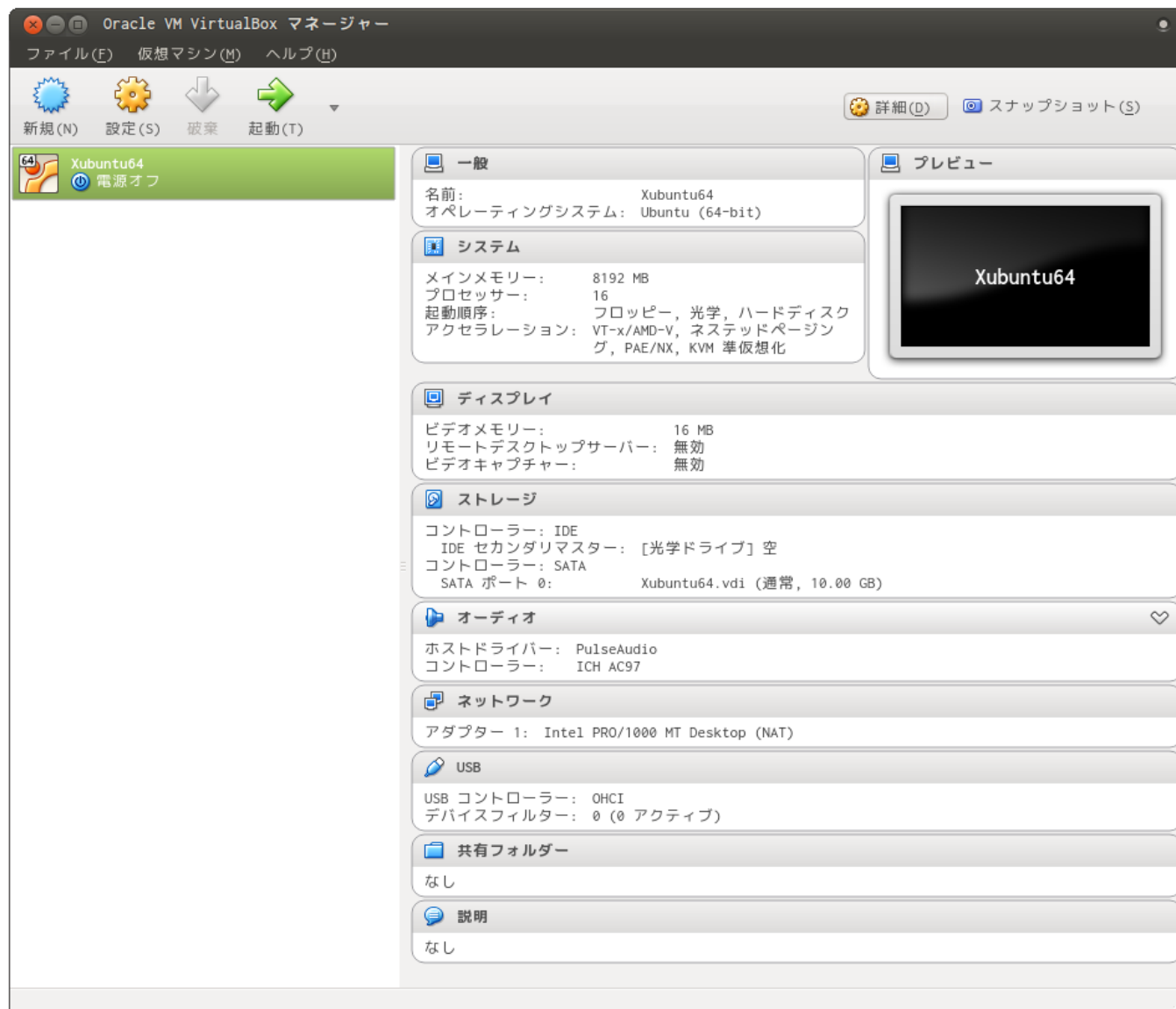
ファイルの場所とサイズ



“ 作成 ” をクリックして仮想ハードディスクを作成します。

仮想マシン新規追加完了

仮想マシンが追加されました。

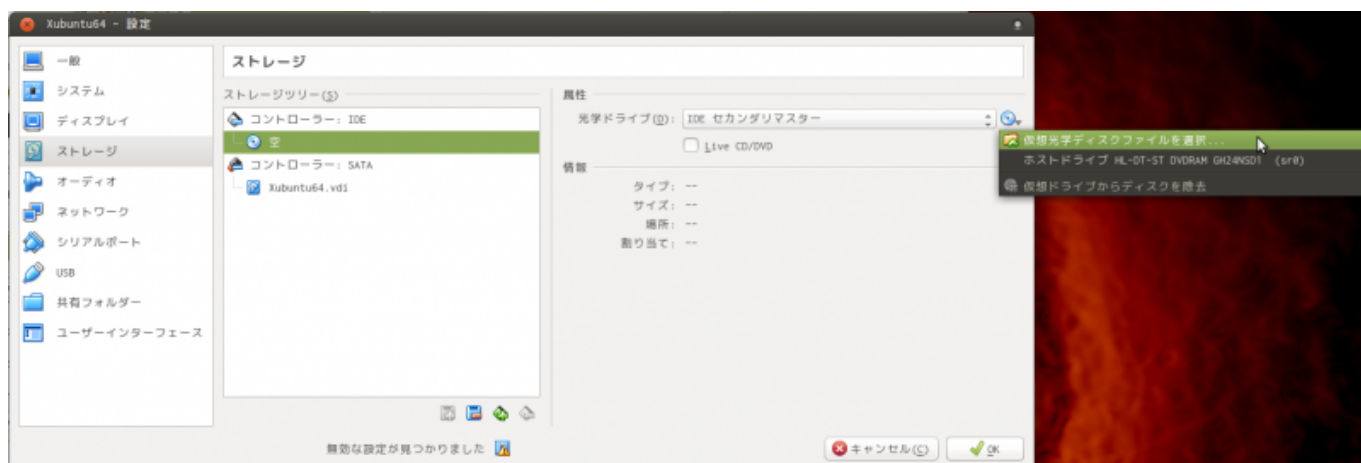


Xubuntu のインストール

仮想マシンが追加されたのでXubuntu Linux のインストールを行います。

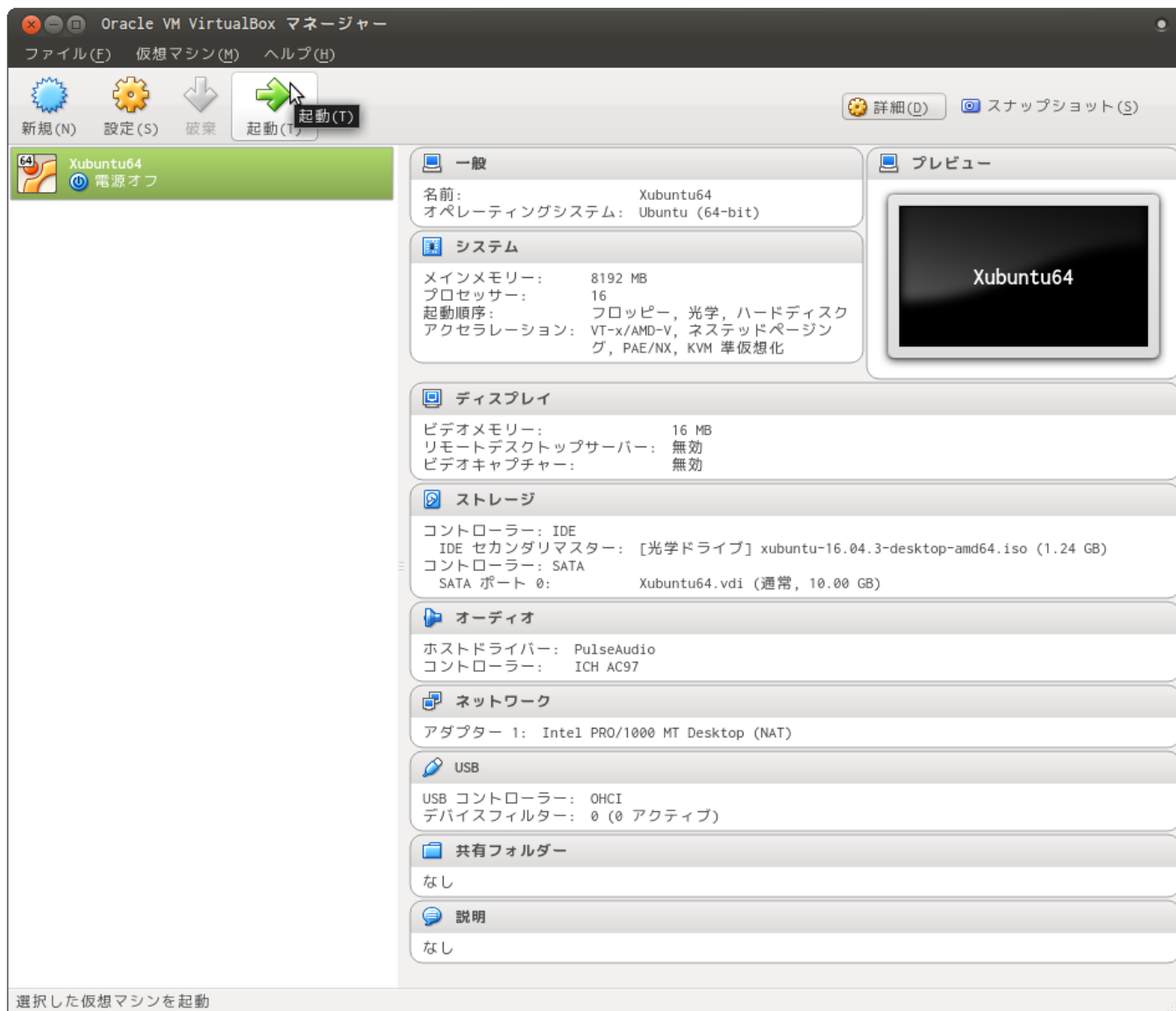
“ 設定 ” “ ストレージ ” から、さきほどダウンロードしたインストーラの ISO Image をセットします。

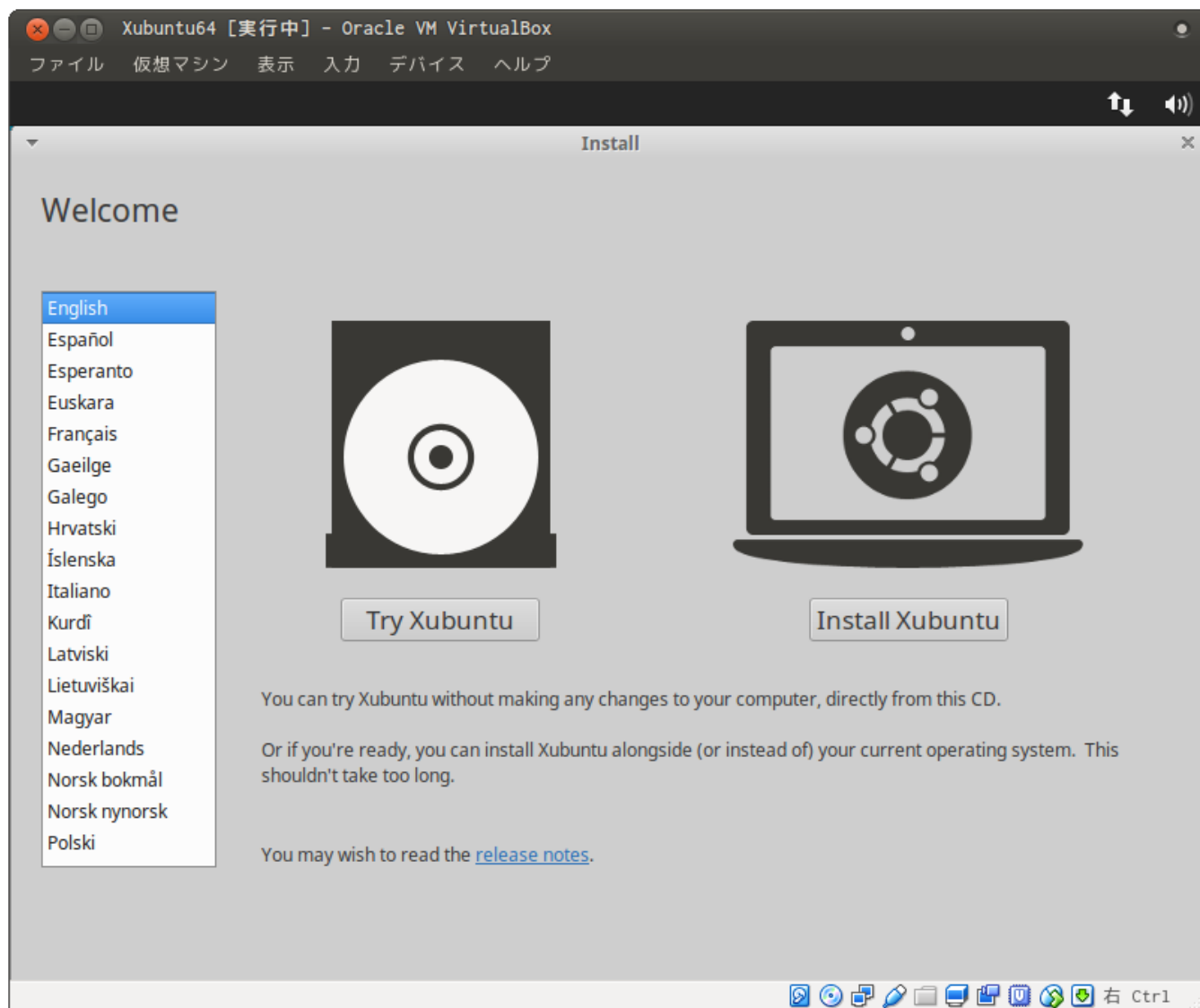
Last
update: 2018/02/08 14:48 mae4xx_devel:setup_virtual_machine:start https://ma-tech.centurysys.jp/doku.php?id=mae4xx_devel:setup_virtual_machine:start



仮想マシンの起動

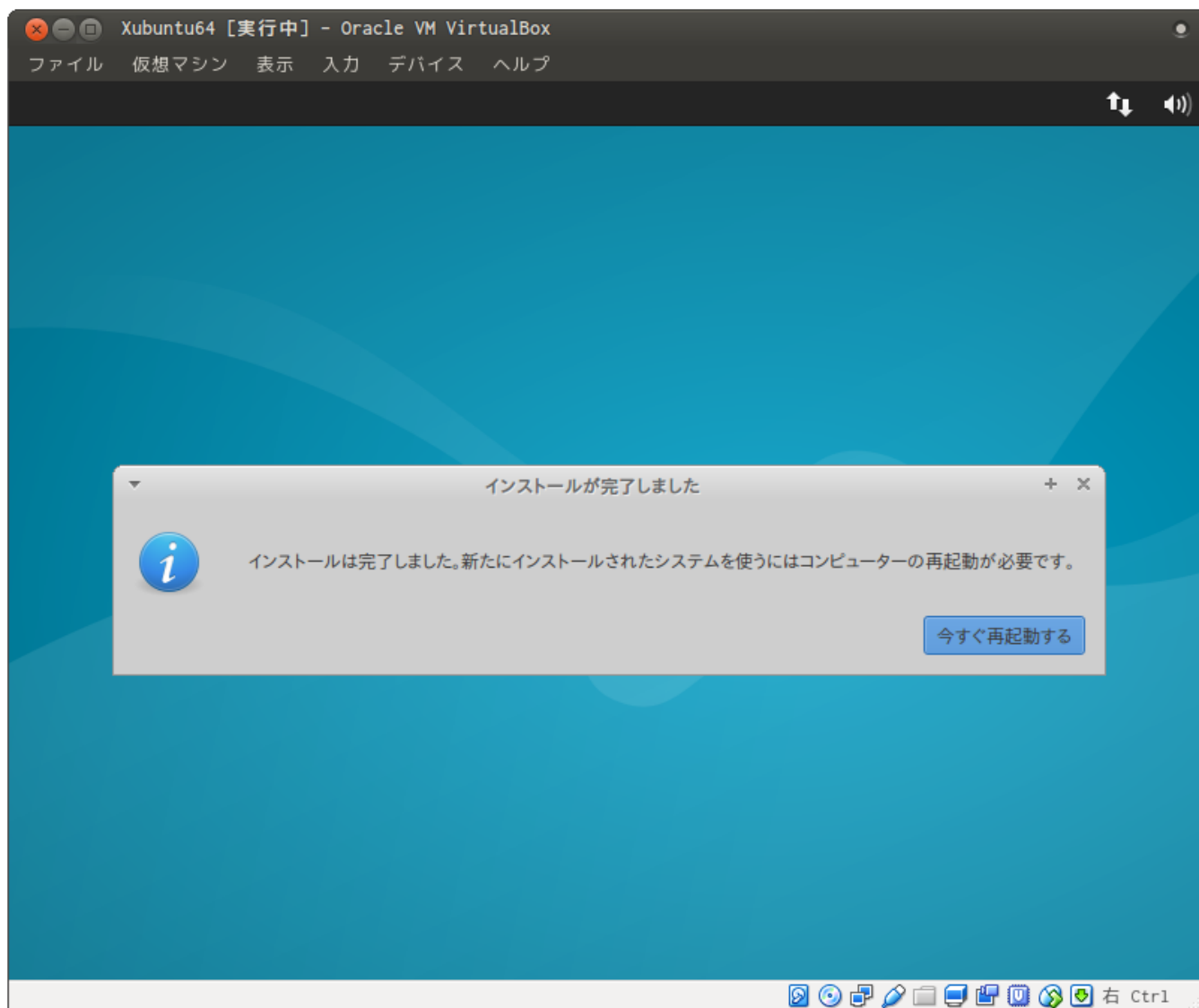
ISO Image を追加したら、“ 起動(T)” をクリックして仮想マシンを起動し、通常と同じようにセットアップを行います。







Last
update: 2018/02/08 14:48 mae4xx_devel:setup_virtual_machine:start https://ma-tech.centurysys.jp/doku.php?id=mae4xx_devel:setup_virtual_machine:start



From:

<https://ma-tech.centurysys.jp/> - MA-X/MA-S/MA-E/IP-K Developers' Wiki

Permanent link:

https://ma-tech.centurysys.jp/doku.php?id=mae4xx_devel:setup_virtual_machine:start

Last update: **2018/02/08 14:48**